



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2012～2013年度 RI会長 田中 作次
RIテーマ Peace Through Service 奉仕を通じて平和を

クラブテーマ「チ・カラを出そう」会長 太田政人

副会長 山本良一 幹事 石井司人

第1137回 例会
2013.5.24(金)曇

司会:石井和郎君 指揮:小島 真君
ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 太田政人君



皆さまこんにちは、暑くなってきました。体調の管理に心掛けてください。私の1番の趣味としては鮎の友釣りですが、5月20日には静岡県県のトップを切って興津川で鮎釣りが解禁になりました。

狩野川では明日25日に解禁になります。今年の私のデビューは6月1日に西伊豆の仁科川を予定しています、鮎について少し触れさせていただきます、鮎は秋になると川を下り河口近くで産卵し、孵った仔魚は海に下り冬の間は海で暮らし主に動物性プランクトンを餌としています、春になると川を遡上し石に付いたケイソウ類を主食として20センチ以上に成長します、夏が過ぎ秋になりますと川を下り産卵をして1年の短い命を終えます、1年の短い命ですが、長い年月の間、脈々とそのDNAを引き継いでいます、ロータリークラブの会長も短く任期1年です、せせらぎ三島ロータリークラブのDNAを引き継ぎました私の任期もあと残り少なくなりました、気を緩めることなく最後まで勤め次年度会長の山本良一さんに繋げていこうと思います。簡単ですが会長挨拶いたします。ありがとうございました。



スマイルボックス

- 杉山順一君:服部先輩とダイエットを始めました。1か月、1か月を見て下さい。
- 澤田 稔君:年金生活者では恵まれない私のお茶のみ友達に奉仕活動が出来ないので、今回石井邦夫さんを通してある株を6200万円購入して、その収益で社会奉仕に邁進したいと思います。
- 山田定男君:ロータリー手帳いただきました。ありがとう。
- 山本章君:天気が良いのでスマイルします。
- 石井邦夫君:山本さんが天気が良いのでスマイルしますと書いてあったので私も天気が良いのでスマイルします。
- 米山晴敏君:今日は卓話の予定で来ましたが石井幹事さんにとられてしまいました。残念です。でもちょっとほっとします。
- Aテーブル:イタリアン料理、スローペースなお食事にお酒ばかり進んでしまいましたね。みなさんお疲れ様でした。そしてこの会にありがとうございました。残金をスマイルします。
- Dテーブル:Dテーブル会残金をスマイルします。皆様お疲れ様でした。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	29/34	85.29%	30/34	88.24%
今回	28/34	82.35%	会員総数	34名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。
久保君、小林君、杉山(隆)君、田中君、服部君、望月君

今日の料理



卓話

家庭菜園のすすめ

石井司人君

近年、菜園と園芸ブームが続いています。そこで本日はやさしい野菜作りと安全・安心な野菜を誰でも取り組めるお話をいたします。

まず、私は家庭菜園の面積とは言えないくらい広い面積の農場を経営しておりますが、広くないと菜園は難しいか？そんなことはありません。最初に取り組む面積は2坪以上の広さの面積からはじめるのが良いと思います。

野菜作りを始めるとそれなりに種々の野菜を作りたいと意識が高まり、狭い農園からもっと増やしたい欲望が目覚めてきます。STEP1はまず土作りです。土質を調べるのがベストですが、コストがかかりますから塩化カルシウム(石灰)を用意して2坪程度でしたら500gの散布で良いでしょう。STEP2は牛糞堆肥20kgを散布し、化学肥料を200~300g程度を全面に蒔き、鍬でしっかり掘り起こしながら混ぜ合わせてください。STEP3は2~3週間後に土を掘り返しながら季節にあった種や苗を用意し植え付けてからは除草との戦いですが、それも収穫までのドラマです。食料自給率が40%の我が国ですが、国民ひとりひとりが自給自活の意識を持って望むことが基本だと思います。

最後にこの地球上での食物生産量の陸上での限界は、18億~20億tと言われております。約70億人に近づいている地球人口ですが、人間一人あたりが食料を一年間の間に消費するのが約150kgですから地球全体で人間が食べる量は、約10億tあとは家畜等にまわります。このまま人口が増え続けると食料の奪い合いが国ごとに始まるのが目に見えておりますので少しでも自分で食料を作ることを意識してみてはいかかでしょうか？

次年度ガバナー挨拶

国際ロータリー第2620地区

2013—2014ガバナー 志田洪顕

ロン・バートンRI会長テーマ &

RID2620 地区運営テーマ

“Engage Rotary Change Lives”

「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

2013-2014国際ロータリー会長ロン・バートンは世界中のロータリアンにテーマを発表しました。「ロータリーを实践しよう。そして豊かな人生を。」とっています。

皆様はロン・バートンのこのテーマをどう理解しますか。「豊かな人生」を得る人はだれでしょうか。新興国の貧しい人々

でしょうか。それともあなたでしょうか。「实践する人」とは、「最もよく奉仕する者」と解することができ、「豊かな人生を得る人は」とは、「最も多く報いられる」その人、つまりあなたと解することができます。するとかの1910年シェルドンの歴史的テーマ“*One Profits Most Who Serves Best*”につながります。私はこれらの言葉を私なりに解釈し、この一年を实践し、私の人生に変化を与え、新しい1ページを加えようと考えています。

ロータリー活動は日本だけでの事業ではありません。国際協調こそ基本であり、日本でも会員が集う根拠です。国際ロータリーは迷走していません。たくさんの新しい試みをしています。効果的な奉仕をするためのCHANGEを計画しています。今年1月の国際協議会に参加して、日本のロータリアンの沢山の意見が反映されていると感じました。

2620地区の皆様、どうぞ今年のテーマをご議論願います。地球は多様です。ロータリーも多様です。多様なありかたを理解しなければ盲従に落ち込む危険があります。皆様のクラブの構成、職業分類、会員年齢、個人の信条など、皆様の周りの身近な多様性に目を向け、価値観、ブランドをしっかり持ってください。各クラブの運営にご努力ご協力をお願いいたします。

ロータリーの五つの中核的価値観を議論してください。きっとロータリーを続け、知り合いに薦める価値が見えてきます。そしてロータリーを实践してください。ロータリーのバッジを胸につけ、豊かな人生を送ってください。

2620地区の地区目標をお示します。安定的な運営を心掛けているために昨年と大きな変化は掲げません。目標達成にご協力をお願い申し上げます。

ただし「未来の夢計画」がスタートする点を特筆しました。国際ロータリーのもとに奉仕活動の大きな変化にチャレンジします。奉仕のための皆様の善意の寄付をより使いやすい形にして、各クラブで責任をもって活かしていただく計画です。国際ロータリー財団の地区補助金を全クラブで活用していただきたいと高野年度から計画を進めています。まずは国際ロータリーから補助金が還ってくることを実感してください。

